

事務事業評価シート 令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業名		99991	配水管布設費用補助事業	予算科目	会計	款	項	目	所管課	水道課	担当班	工務班
施策体系	基本施策	19	安全・安心な水の供給	根拠法令	旭市水道事業配水管布設費用の負担に関する要綱						☒	主な事業
	施策の展開	36	上水道の安定供給	戦略事業	175	配水管布設費用補助事業					☐	国土強靱化地域計画
	施策の展開			戦略事業							☐	新市建設計画
											☐	定住自立圏構想
											☐	主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 22 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	前面道路に水道管が入っていない土地(※1)に専用住宅(※2)を建てる際に、道路上に水道管を布設する費用の一部を補助する事業。 ※1 事業者が宅地開発等を行う土地を除く。 ※2 賃貸住宅や建売住宅等の営利目的物件は除く。 補助割合: 本管10メートル分を申請者負担、残りを市と折半	市民から下記意見がある ・利用者の金銭的負担の軽減。 ・申請してから給水できるまでの時間がかかる。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	
専用住宅を建てるために、水道管を布設する市民の財政的負担を軽減するため、その費用について補助し水道普及の向上を図るため。年1～2件の申請がある。	入札等の事務手続きに時間がかかること、単年度で事業を完了させる必要があるため、申請時期に限りがある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算)		単位:千円	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
1.工事請負費			1. 工事請負費	千円		2,827	0	17,600
				千円				
				千円				
				千円				
				千円				
② 特定財源の内訳(1年度の決算)		単位:千円	事業費計 (A)	千円	2,827	0	17,600	
1.国庫支出金			1. 国庫支出金	千円				
2.都道府県支出金			2. 都道府県支出金	千円				
3.地方債			3. 地方債	千円				
4.その他	申請者負担金		4. その他	千円	1,622	0	10,032	
			5. 一般財源(企業会計)	千円	1,205	0	7,568	

前年度増減理由	申請がなかったため、布設工事を実施しなかった
---------	------------------------

従事職員数 常時 2 人 最大 3 人 × 2 日 = 延べ 6 人

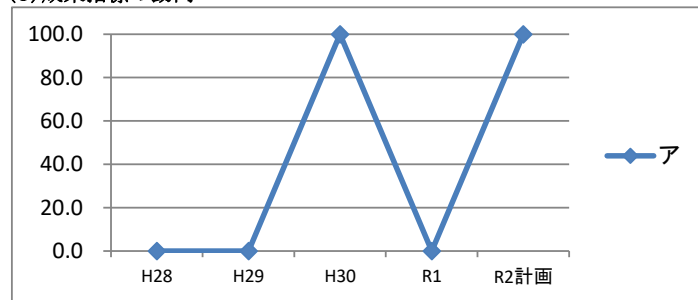
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動)	ア 配水管延長の合計	m	0	0	68	0	100
	窓口等で補助制度に関する案内はしたが、申請件数の実績が無く、布設工事の実施はなかった。	イ 本事業を用いて給水開始した件数	件	0	0	1	0	2
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
対象意図	給水を希望する市民	ア 申請に対して実際に布設工事実施できた割合	%	-	-	100.0	-	100.0
対象意図	水道水を使用することができる	イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果			②コスト削減優先度評価結果					
		成果向上余地			コスト比率			
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない	下位1/3	中位1/3	上位1/3	
施策貢献度	大きい				評価結果	①		
	普通		⑤			②		
	小さい					③		
				④⑤		(4)		
				⑥				
				⑦⑧				
				⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	申請が無かったため、布設工事の実施がなかった。
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下 成果指標イ 数値増=成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
【コメント】(低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項(2年度に取り組む主な事項について記載)	時期 随時 内容 申請に基づいて配水管を布設する。 今後の方向性 随時 申請に基づいて配水管を布設する。
比較	27年度 28年度 29年度 30年度 1年度 28年度 29年度 30年度 1年度 2計画 ア - - 100.0 - 100.0 イ
現状維持 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他() ☐	